

場所 (番号)	連絡日	報告内容	写真	対応状況
①	令和6年9月16日	新しい排水路の建設に伴い、大規模な工事が行われているようであった。ぜひとも、ただ単に排水するだけではなく、木曽川の水を鵜戸川へと引き込めるようにしてほしいと思う。近所の人と話していた際に、昔は筏川の水質がとてもよかったと言っていた。これは、木曽川の水が流れ込んでいたためと考える。また、木曽川の水を引き込むことで、木曽川との魚類の交流も可能となり、遺伝的な多様性が増すのではないかと考える。葛木のところでも釣りをしている人を見かけた。おそらくハゼを狙っているのではと推測された。汽水性の魚もかなり上まで上がってきているのだと推測される。葛木周辺は塩濃度がどれくらいなのか気になっている。	  	葛木周辺の塩分濃度つきましては観測を行っておりませんが、4km 程度上流の東海大橋及び9km程度下流のJR 関西本線付近ではデータを観測しており、ご存じかもしれませんが、以下URL からそれぞれの観測所データをご確認くださいますので参考にご覧いただけますと幸いです。 水文水質データベース： http://www1.river.go.jp
②	令和6年9月30日	本日は干潮の時間にモニタリングに行ったので、弥富港の水深がかなり下がっていた。監視強化の張り紙、ご対応いただきありがとうございます。きれいになっていたと思います。ゴミ箱も設置していただいたようですが、まだ、ごみが散らかっていました。ただ、これから寒くなっていくので、利用者は減少するのではと思っています。	 	鍋田上水門周辺のゴミ等に関しましては、注意喚起看板の設置やゴミの回収など頻度をあげて実施しております。 また地域の方にもご協力いただきながら引き続き監視していきたいと思います。